

JA Travel and Tourism Business Program (TTBiz) 2020 実施要項 － 海外の高校生と一緒に旅行ビジネスプランを作ろう！ －

2020年6月

公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本

はじめに

豊かな観光資源に恵まれた日本には、これまで多くの海外旅行客が訪日しました。そして、今後世界に向けてインバウンド旅行をアピールしていく機運が更に高まろうとしていた時に、新型コロナウイルス感染拡大により、国から国へ自由に移動できるようになるのがいつなのもわからない状況になってしまいました。しかしながら、そのような中でも、旅行という題材を通じて、日本の高校生が海外の生徒と一緒に日本の良さを再発見し、それを海外に発信する力をつけることの重要性は変わりません。

TTBiz は、韓国、シンガポール、そしてフィリピンをパートナーとして、2012 年度にスタートいたしました。特別協賛のアクセンチュア株式会社は、グローバル共通テーマ“Skills to Succeed”の下、8 つの領域で社会貢献活動に取り組んでおり、その領域のひとつに「次世代グローバル人材の育成」が位置づけられています。「グローバル人材」は単に英語でコミュニケーションができる人を意味しません。TTBiz では、自身の意思を伝えたい、あるいは相手の考えを理解したいという意欲を持ち、異なる価値観や文化を持つ仲間とのコミュニケーション能力を高めることで、新たな価値を生み出せる真のグローバル人材育成を目指します。

本プログラムは、企業の社員が全面的にバックアップし、Web 会議システムによる打ち合わせ、英語での旅行企画立案、数ヶ国をネット接続して行う英語のプレゼンテーションなど、貴重な体験を生徒に提供するものです。運営は、全て企業からの寄付を得て行う非営利活動です。

TTBiz の目的

プログラムを通じて生徒が下記的能力・スキルを育み、将来グローバルに活躍する上で重要となる素養やマインドセットを養うことを目指します。また、参加した生徒が次世代のグローバルリーダーとなり、日本の競争力を高める中心的な役割を担ってくれることを期待します。

- 自国の文化・歴史・価値観等を再認識し、海外へ説明できる、また他者の意図の理解力
- 異なる文化・価値観を持つ他者と積極的にコミュニケーションをはかろうとする意欲
- 自らが考えて課題発見、問題の解決に向けて行動できる積極性
- チーム内でのディスカッションを通じて様々な異なる意見を纏めあげるリーダーシップ力
- マーケティング、PR、チームワーク、スケジュール調整、プレゼンテーションなど、将来社会に出た際に求められるビジネススキル

JA Travel and Tourism Business Program (TTBiz)2020 の進め方

チーム単位で参加する日本の高校生が、くじ引きで韓国、シンガポール、フィリピンのうち2ヶ国の高校生チームとパートナーシップを組み、計3ヶ国から成る多国籍チームで協業し、所定の条件に基づいた旅行プランを立案します。書類選考を通過したチームは、更にアクセンチュア株式会社の社員がチームアドバイザーとなり、ウェブ会議やメールなどでアドバイスを受けながら企画をブラッシュアップ。最後に英語でプレゼンテーションを行います（報告書なども全て英語で作成）。各チームで作成した旅行プランは、あらかじめ提示された基準の元に審査され、最も優れたプランを作成したチームにはアワードが授与されます。

【学校にお願いしたいこと】

原則生徒が自主的に進めていくプログラムですので、企画内容についてのご指導は不要ですが、下記につきましてお願い申し上げます。

- 参加生徒の校内募集
- 事務局であるジュニア・アチーブメント日本との連絡窓口
- **学校でグループ活動を行う際は、ネット会議へ接続できるインターネット環境と会場の確保（自宅でも可）**
- 最後までやり遂げられるよう活動中の生徒への動機付け、ならびに社会人と接するにあたってのマナー指導

優勝チームへ授与されるアワード

- 優勝：海外メンバーと一緒に日本国内旅行（3泊4日）
 - ※**日本メンバーが学校所在地の都道府県近郊を案内する旅行**となりますが、日本メンバーも海外メンバーと一緒に宿泊します
 - ※その時の新型コロナウイルス感染状況によっては、旅行に代わるアワードになることもあります。

参加資格（定員 24 チーム）①～⑩を全て満たすことが参加条件です

- ① 高校1～3年生。1チームのメンバー人数3～4名で構成のこと。1校あたりの参加チーム数制限はありませんが、最後までやり遂げようという意欲を持った生徒さんを選出願います。また、異なる学校の生徒同士でチームを組んでも結構です
- ② 英語のコミュニケーションスキル（読む、聞く、書く、話す）がある、もしくは積極的に伸ばしたいという意欲があること
- ③ 異なる文化や習慣を持つ海外の高校生と、積極的にコミュニケーションを図る意欲があること
- ④ 自ら問題を発見し、解決に向けて行動できる積極性があること
- ⑤ プログラム期間中は、事務局・アドバイザー社員は、高校生ではなく社会人として生徒に対応します。相応のマナーで臨んでください。時には厳しい指摘・指導もありますので、ご了解下さい
- ⑥ **全員が定期的に確認できる添付ファイル受取り可能なメールアドレスを保有**していること
※yorikr@ja-japan.orgからのメールを受信できるよう設定願います
- ⑦ 最後までやり遂げられること。また**キックオフミーティング・予選会（オンライン実施）・決勝戦（東京集合）**に全員参加できること（予選は書類選考通過チーム、決勝戦は予選通過チームのみ）
- ⑧ プログラムの事前・実施中・事後に実施されるアンケートに全て回答すること

- ⑨ TTBiz 実施中に短期留学など校外の他プログラムに期間中並行参加しない
- ⑩ より多くの生徒さんに体験していただくため、過去に TTBiz に参加したことがないこと
- ⑪ 連絡窓口となっただけのご担当教員が 1 名決まっていること
- ⑫ 生徒本人ならびに保護者の方に以下の事項にご了承いただけること
 - ✓ 活動の様子は、写真・ビデオ撮影されること。また、撮影された写真およびビデオは、プログラム普及活動等およびジュニア・アチーブメント日本、アクセンチュア株式会社の広報活動等において公開される可能性があること
 - ✓ メディアの取材等が入り、活動の様子が一般公開される可能性があること

参加費用

無料。また、アクセンチュア株式会社のご厚意により、予選を通過した 4 チームが決勝戦に参加するための自宅⇄会場交通費（生徒のみ）は実費支給されます。

※誠に恐れ入りますが、ご引率の先生の旅費につきましては、補助がございませんのでご了承下さい。上記以外の活動時の交通費等は自己負担となります。

※その時の新型コロナウイルス感染状況によっては、決勝戦もオンライン実施になることがあります。

参加チーム選考のステップとお申込み方法

➤ ステップ 1

校内で生徒募集をされる際には、下記の必要事項を E メールに明記の上、まずはご担当教諭より yorikr@ja-japan.org までエントリーシートをご請求下さい。

- ① 学校名 ②ご担当教諭氏名 ③ご担当教諭 E メールアドレス ④学校電話番号

➤ ステップ 2

エントリーシートに生徒自身がチームで記入し、ご担当の先生より **2020 年 7 月 22 日（水）必着**で yorikr@ja-japan.org までエントリーシートをお送り下さい。

➤ ステップ 3

エントリーシートの記入内容を確認し、チームの参加可否のご連絡を、**2020 年 7 月 31 日（金）まで**にご担当の先生にお知らせいたします。

主催

公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本

特別協賛

アクセンチュア株式会社

後援

文部科学省（予定）



ウェブ会議でのプレゼンテーションの様子

お申込・お問合わせ先

〒140-0001 東京都品川区北品川 3 - 9 - 3 0 公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本

電話 090-5557-8726 Eメール：yorikr@ja-japan.org 担当：黒木

※電話に出られないことが多いため、緊急時以外は必ずメールをご利用ください

活動スケジュール（キックオフ、最終審査会以外は予定ですので変更の可能性もあります）

日程	活動
8月16日（日） 午後（正式な時間は後報） ※オンライン実施。高速ネット回線が利用できれば学校、自宅等どこからでも参加可	キックオフ・ミーティング ・プログラム概要説明 ・多国籍チームで活動するときの注意点 ・チーム組合せ発表
8月（各チームで活動）	活動開始準備 ・コミュニケーションのルール・方法確認 ・チーム内の役割分担、活動スケジュール決定
9月：課題ワークシート完成 ※ここまでは生徒だけの活動となります	課題ワークシート作成 ・所定のフォームに旅行コンセプト、ターゲット顧客等必要事項を記入 ・オンラインツールを利用したチームミーティング
10月9日（金） ：課題ワークシート提出締切 10月23日（金） ：書類選考通過チーム発表	アドバイザー社員紹介 ・書類選考通過 12チーム に担当アドバイザーを紹介
下記からチームごとに選択 10月31日（土）・11月7日（土）・8日（日）・14日（土） ※ウェブ会議で実施。高速ネット回線が利用できれば学校、自宅等どこからでも参加可	中間報告会（公式ウェブ会議） ※チームごと ・アドバイザーまたは事務局からアドバイス ・最終化に向けてアクションプラン策定
11月中旬～2021年1月：チーム毎に活動	アクティビティレポート提出、リハーサル実施 ・指摘事項・改善点の反映 ・プレゼンテーション準備
2021年1月31日（日） 午前または午後 ※オンライン実施。高速ネット回線が利用できれば学校、自宅等どこからでも参加可	審査会予選 ・12チームを午前・午後2グループに分けて審査 ・各分野からの審査員による評価
2021年3月14日（日） 午後 場所：アクセンチュア東京オフィス（赤坂）	審査会決勝（予選通過4チームのみ） ・各分野からの審査員による評価
2021年6月中	アワード旅行催行（日本の優勝校所在地エリア近郊）



4ヶ国をウェブ会議で繋いで実施



日本の決勝戦参加メンバー

過去の優勝生徒の声 内上 結衣さん（2018 年度参加 兵庫県立姫路西高等学校）

何か国際的なことをしてみたいという小さなきっかけから参加を決めた TTBiz。一足先にリアルな社会を体験させていただきました。このような機会に恵まれたことをとても嬉しく思います。

「同年代にこんなすごい人がいるのか」と自分の未熟さを痛感したり、たくさんの刺激を受けました。また、コミュニケーション能力やプレゼン能力の必要性を改めて実感し、私も負けていけない、と向上心が芽生えました。海外のチームメイトと再会するとき、胸を張って成長した姿を見せられるように日々努力します。

TTBiz で学んで得たものはたくさんあります。この経験は私の今後の人生に大きく影響するでしょう。将来グローバルに活躍する人材になりたいという気持ちが一層強くなりました。今まで漠然と憧れていたことを今回実際に体験でき、夢への階段を一段登れた気がします。これからも広い視野と大きな好奇心を持って、いろいろなことに挑戦していきたいです。

ご参考

▶ ジュニア・アチーブメントについて

米国で発足した世界最大の経済教育団体で、今年設立 100 周年を迎える民間の非営利団体です。日本本部の設立は 1995 年で、教材を導入する学校は全国に拡大しています。社会情勢がいかように変化しようとも、子どもたちが「社会のしくみや経済の働き」を正しく理解し、自分の確たる意志で進路選択・将来設計が行えるよう、基本的資質（主体的に社会に適応できる力）を育むための支援を提供しています。詳しくは、ウェブサイト www.ja-japan.org をご参照ください。

▶ アクセンチュアについて

アクセンチュアは、ストラテジー & コンサルティング、インタラクティブ、テクノロジー、オペレーションズの領域で、すべてにデジタルの力を組み込んだ幅広いサービスを提供する世界最大級の総合コンサルティング企業です。世界最大の規模を誇る先端技術とインテリジェント・オペレーションセンターのネットワークに裏打ちされた 40 を超す業界に向けて、豊富な経験と専門スキルを生かしたサービスを提供しています。アクセンチュアでは、世界 120 カ国以上のお客様に対して、50 万 9,000 人の社員による継続的なイノベーションによって、お客様のパフォーマンス向上と、持続的な価値創出を支援しています。

アクセンチュアの詳細は www.accenture.com を、アクセンチュア株式会社の詳細は www.accenture.com/jp をご覧ください。

▶ アクセンチュア株式会社の企業市民活動「Skills to Succeed」について

アクセンチュアは、事業活動を通じて培った「人材のスキルを高めるノウハウ」を生かし、Skills to Succeed（スキルによる発展）と呼ぶ全世界共通の社会貢献テーマに取り組んでいます。「2020 会計年度末までに世界中で 300 万人に就業や起業に関わるスキル構築の機会を提供すること」を目標に掲げ、高い実行力を持った NPO 法人と協力して、国や地域の実情に合わせて選択した「人材スキルの向上」に関わる様々な活動を推進しています。日本においては、グローバル化や少子高齢化、労働人口の減少などの社会の構造的な変化のなかで経済を持続的に発展させていく必要があります。そのためには、個々人のスキル向上が欠かせないことから、将来の日本の国際競争力に関わる人材課題として 8 つのテーマを掲げ、多様な活動を展開しています。そのテーマの 1 つとして、初等・中等教育課程の子どもたちを対象にした「次世代グローバル人材の育成」に取り組んでいます。